

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月30日

計画の名称	朝倉市安全で快適な都市公園の整備（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	朝倉市												
計画の目標	朝倉市は、市民1人当たりの都市公園面積が10㎡以下で目標に至っていない。また、都市公園の施設は老朽化が進んでおり、安全で安心して利用できるように維持管理を行う必要がある。そこで、新たな都市公園の整備や既存公園の改築・更新を行い、多くの方が安全で快適に利用でき、魅力ある都市公園づくりを目指します。さらに、地域防災計画に位置付けられた都市公園を整備することで、都市防災の拠点としての役割を担い、安全で安心できる都市づくりに寄与する都市公園を目指します。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	667	A	626	B	0	C	41	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	6.14	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	市民1人当たりの都市公園面積が8.1㎡/人から10㎡/人に増加 市民1人当たり都市公園等面積 (都市公園の面積/都市計画区域内の人口) (㎡/人)	8 (㎡/人)	(㎡/人)	10 (㎡/人)
2	避難所1人当たりの面積が0㎡/人から2㎡/人以上に増加 避難所1人当たりの面積 (避難所面積/2km徒歩圏内人口) (㎡/人)	0 (㎡/人)	(㎡/人)	2 (㎡/人)

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	朝倉市	直接	朝倉市	-	-	十文字公園	公園整備7.0ha	朝倉市						521		-	
	A12-002	公園	一般	朝倉市	直接	朝倉市	-	-	朝倉市公園施設長寿命化 対策支援事業	改築・更新	朝倉市						102		策定済	
	A12-003	公園	一般	朝倉市	直接	朝倉市	-	-	朝倉市公園施設長寿命化 計画策定調査	長寿命化計画策定 3公園	朝倉市						3		-	
												小計						626		
												合計						626		

C 効果促進事業																					
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		種別	種別	対象	間接							H28	H29	H30	H31	R02					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
都市公園・緑地等事業	C12-001	道路	一般	朝倉市	直接	朝倉市	-	-	市道 石佛・野口線	道路改良工事	朝倉市						41	-			
		都市公園事業（十文字公園）と一体的に整備することで、公園へのアクセス向上及び災害時の避難場所となる公園への有効な避難経路を確保できる。																			
												小計						41			
											合計						41				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
定量的指標毎に目標達成結果の検討を行う。	令和3年3月
	公表の方法
	ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	新たな都市公園の整備に向けて条件整備を行っていたが、平成29年7月九州北部豪雨災害に見舞われ平成30年度以降は事業凍結（休止）となり、公園整備の竣工や供用開始に至れなかった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	長寿命化対策支援事業により既存都市公園の老朽化した遊具の更新や防護柵等の改築を行い、安全で快適に利用できる公園となった。
特記事項（今後の方針等）	
現在は災害復旧・復興事業を優先し、本公園事業の凍結（休止）となっているが、次期社会資本総合整備計画において引き続き都市公園事業を行い、市民の憩いの場として、さらには防災機能を備えた安全で安心できる公園づくりを進めていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	都市公園の面積/都市計画区域内の人口（㎡/人）	
	最終目標値	10（㎡/人）
2	最終実績値	8（㎡/人）
	他都市公園の供用開始による都市公園面積の増、また人口減により当初現況値と比べ実績値は増となったが、本公園の供用開始に至らず目標未達となった。	
	避難所面積/2km徒歩圏内人口（㎡/人）	
	最終目標値	2（㎡/人）
	最終実績値	0（㎡/人）
	本公園の供用開始に至らず、目標未達となった。	

計画の名称	朝倉市安全で快適な都市公園の整備（防災・安全）		
計画の期間	平成28年度～令和2年度（5年間）	交付対象	朝倉市

